

2024年3月期 第3四半期決算概要資料

三菱HCキャピタル株式会社

2024年2月9日

ディスクレームー

- 本資料には、当社または当社グループの業績、財政状態、その他経営全般に関する予想、見通し、計画、目標等の将来に関する記述が含まれています。
- これらの記述は、本資料作成時点で入手可能な情報から得られた当社の仮定や判断に基づくものであり、その性質上、一定のリスクや不確実性等が内在しており、将来に実現する保証はなく、実際の結果と大きく異なる可能性があります。このような事態の原因となりえる不確実性やリスクの要因は多数あります。
- 本資料に記載された計数は、「四半期別」の表記がない限り、当四半期連結累計期間の値です。また、それぞれに切り捨てて表示しており、端数において合計と合致しないものがあります。当社は、本資料に記載された情報を最新のものに随時更新する義務も方針も有しておらず、今後、予告なく変更されることがあります。
- 本資料は、日本国内外を問わず、投資誘導を目的としたものではありません。投資に関する最終的な決定は利用者ご自身の判断と責任において行われますようお願いいたします。
- 本資料をご利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負うものではありません。

本資料における表記・計数の定義

- | | |
|---|---|
| ■ MHC : 三菱HCキャピタル | ■ アセット関連損益 :
カスタマーソリューション・環境エネルギー・航空・ロジスティクス・不動産セグメントにおける保有資産に係る売上総利益ベースの売却損益および減損の合算値 |
| ■ MUL : 三菱UFJリース | |
| ■ HC : 日立キャピタル | |
| ■ JSA : Jackson Square Aviation (航空機リース会社) | ■ ベース利益 : アセット関連損益以外の売上総利益 |
| ■ ELF : Engine Lease Finance (航空機エンジンリース会社) | ■ 純利益 : 親会社株主に帰属する四半期または当期純利益 |
| ■ CAI : CAI International (海上コンテナリース会社) | ■ ROA : $\frac{\text{年換算した純利益}}{(\text{前期末総資産額} + \text{当期末総資産額}) \div 2}$ |
| ■ DAF : ダイヤモンドアセットファイナンス (2023年3月に譲渡完了) | ■ ROE : $\frac{\text{年換算した純利益}}{(\text{前期末自己資本} + \text{当期末自己資本}) \div 2}$ |
| ■ CPD : センターポイント・ディベロップメント (2023年4月に完全子会社化) | |
| ■ CA : 三菱HCキャピタルオートリース
(2023年4月に三菱オートリースを存続会社とする合併が完了) | ■ セグメント資産残高 :
「営業資産残高」+「持分法投資残高」+「のれん」+「投資有価証券等」 |

目次

- I. ハイライト
- II. 2024年3月期 第3四半期決算概要
- III. セグメント関連
- IV. 業績予想
- V. 参考情報

I. ハイライト

ハイライト

純利益は前年同期比53億円減益の805億円。契約実行高、セグメント資産残高は増加。

- ✓ 上期において不動産セグメントの米国案件における損失や環境エネルギーセグメントにおける減損損失などを計上したものの、航空セグメントが着実に業績回復を続けるとともに、ロジスティクスセグメントも期初計画に比して好調に推移したことにより、前年同期比の減益額は上期に比して減少し、2024年3月期 第3四半期の純利益は前年同期比53億円減益の805億円。
- ✓ また、上期の傾向が継続し、航空や不動産、カスタマーソリューションセグメントにおける新規案件が増加したことにより、契約実行高は前年同期比2,505億円増加の2兆2,103億円、セグメント資産残高も前期末比6,574億円増加の10兆2,904億円。

通期業績予想(純利益1,200億円)は変更なし。

- ✓ 2024年3月期 第3四半期の純利益における通期業績予想(純利益1,200億円)に対する進捗は67.2%。
- ✓ ただし、ロジスティクスセグメントが期初計画に比して好調であることに加え、航空セグメントの利益計上は下期偏重で、期初計画比でも上振れの着地を見込む。さらに、不動産や環境エネルギーセグメントにおいても大口のアセット売却益の計上を見込むことから、通期業績予想は変更なし。

「ビジネスモデルの進化・積層化」に向けて、欧州の環境エネルギー事業会社への出資参画を決定。

- ✓ 欧州を中心に再生可能エネルギーおよび次世代エネルギー事業を展開するデンマークのEuropean Energy A/Sに対する出資(約1,100億円)を決定。同社株式の20%を取得し、持分法適用会社とする予定(詳細はP.21-22ご参照)。
- ✓ 中期経営計画(2025中計)における「ビジネスモデルの進化・積層化」に向けて、環境エネルギー事業が掲げる「再生可能エネルギー事業の開発機能強化」への取り組みを加速。

II. 2024年3月期 第3四半期決算概要

決算実績

- 上期において不動産セグメントの米国案件における損失や環境エネルギーセグメントにおける減損損失などを計上したものの、航空セグメントが着実に業績回復を続けるとともに、ロジスティクスセグメントも期初計画に比して好調に推移したことにより、前年同期比の減益額は上期に比して減少し、2024年3月期 第3四半期の純利益は前年同期比53億円減益の805億円。
- また、上期の傾向が継続し、航空や不動産、カスタマーソリューションセグメントにおける新規案件が増加したことにより、契約実行高は前年同期比2,505億円増加の2兆2,103億円、セグメント資産残高も前期末比6,574億円増加の10兆2,904億円。

(億円)	(a)	(b)	(c)=(b)-(a)	(d)	(e)=(c)/(a)
	2023/3期 第3四半期	2024/3期 第3四半期	前年同期比 (増減)	うち、 為替換算レート変動の影響 ^{*1}	前年同期比 (増減率)
1 売上高	14,104	14,250	+146	+414	+1.0%
2 売上総利益	2,646	2,700	+53	+114	+2.0%
3 営業利益	1,063	1,016	-47	+50	-4.5%
4 経常利益	1,096	1,043	-53	+51	-4.9%
5 純利益	859	805	-53	+35 ^{*2}	-6.2%
6 契約実行高	19,597	22,103	+2,505	+970	+12.8%

(億円)	2023/3期末	2024/3期 第3四半期末	前期末比 (増減)	うち、 為替換算レート変動の影響 ^{*1}	前期末比 (増減率)
7 セグメント資産残高	96,329	102,904	+6,574	+5,661	+6.8%

	2023/3期 第3四半期	2024/3期 第3四半期	前年同期比 (増減)
8 ROA	1.1%	1.0%	-0.1pt
9 ROE	8.0%	6.8%	-1.2pt

*1 海外子会社の決算取り込み時に適用する為替換算レートにおける当期と前年同期との差(適用レートはP.36に記載)

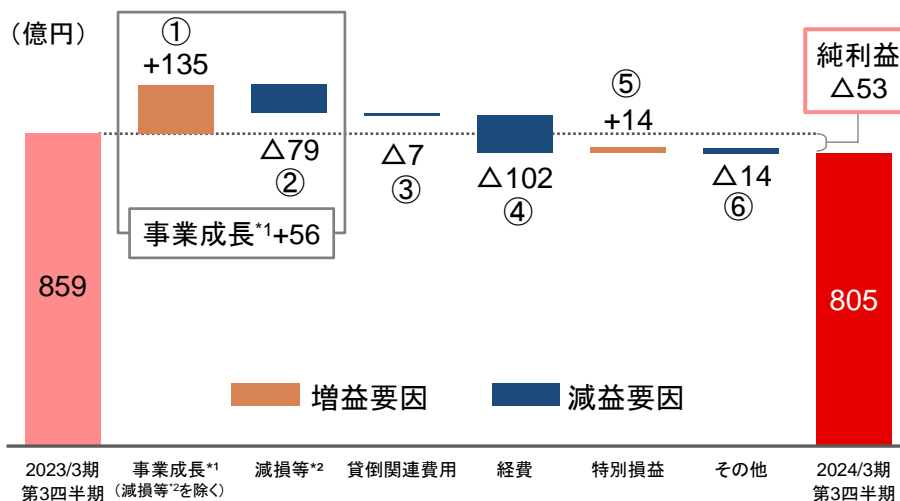
*2 MHCが保有する航空機リース取引の外貨建て借入に係る為替影響(為替評価損の減少により約21億円の増益効果)を合算した影響は+約56億円

※ MHCは円建て決算のため、外貨建て資産・負債ともに円建てに換算するが、会計上、資産(航空機)はリース開始日の為替レートで換算する一方、負債(借入)は決算期ごとに期末日の為替レートで換算するため、為替評価損益(円安⇒評価損、円高⇒評価益)が発生

純利益の前年同期比 増減要因

- 上期に計上した不動産セグメントの米国案件における損失や環境エネルギーセグメントにおける減損損失などにより、純利益は前年同期比で減益となったものの、航空セグメントの回復・伸長などを受けて、「事業成長」はプラスに転じた。経費は米州における子会社再編の影響等により、前年同期比で増加しているものの、期初計画の範囲内で推移。

純利益の増減



(億円)	2023/3期3Q	2024/3期3Q
① 事業成長*1(減損等*2を除く)	2,722	2,858
② 減損等*2	69	148
③ 貸倒関連費用	76	83
④ 経費	1,480	1,582
⑤ 特別損益	66	80
⑥ その他	303	317

(注) ①-⑤は税引き前ベース、税金は⑥に含む

*1 売上総利益+営業外損益(ただし、営業外損益は償却債権取立益を除く)

*2 減損損失および米国不動産事業における損失

*3 詳細はP.26に記載

*4 2023年4月1日付で実施した組織改編にともない、セグメントの名称を変更

① 事業成長*1(減損等*2を除く): 135億円増加

- 航空(+125億円): リース料収入の増加、MHCが保有する航空機リース取引に係る為替評価損の減少等
- 海外地域(+93億円): 米州における子会社再編の影響*3(+31億円)等
- モビリティ(Δ54億円): CAを連結除外した影響等
- カスタマーソリューション(Δ36億円): 前年同期に計上した大口売却益や受取保険金の剥落等

+ : 利益に対してプラス
Δ : 利益に対してマイナス

② 減損等*2: 79億円増加

- 不動産(Δ64億円): 米国案件における損失の計上
- 環境エネルギー*4(Δ58億円): 太陽光発電案件に係る減損損失の計上
- ロジスティクス(+24億円): 前年同期に計上した減損損失の剥落

③ 貸倒関連費用: 7億円増加

- 海外地域(Δ81億円): 米州における費用の増加等
- 航空(+72億円): 貸倒引当金の大口戻入の計上

④ 経費: 102億円増加

- 海外地域(Δ86億円): 米州における子会社再編の影響*3(Δ22億円)や欧米子会社における費用の増加等

⑤ 特別損益: 14億円増加

- 不動産(+48億円): CPDの完全子会社化にともなう特別利益の計上
- カスタマーソリューション(+18億円): 有価証券売却益の計上
- 海外地域(Δ54億円): 前年同期に計上した欧州子会社における有価証券評価益の剥落

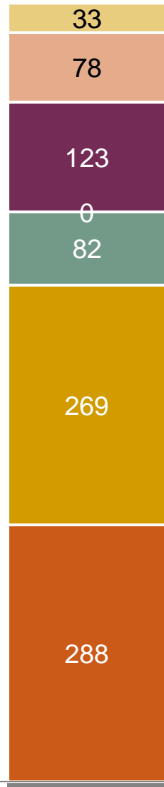
III. セグメント関連

セグメント利益の前年同期比 増減要因

セグメント利益の増減

(億円)

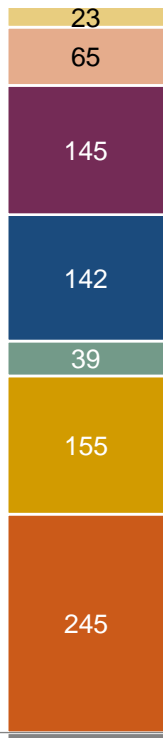
合計:859



△16

2023/3期
第3四半期

合計:805



△11

2024/3期
第3四半期

(億円)	セグメント利益			セグメント利益の主な増減要因
	23/3期 3Q	24/3期 3Q	前年 同期比	
顧客ソリューション	288	245	-42	【-】前年同期に計上した不動産リースに係る大口売却益の剥落、貸倒関連費用の増加、前年同期に計上した営業外収益（受取保険金）の剥落
海外地域	269	155	-113	【-】欧米子会社における経費の増加、米州における貸倒関連費用の増加、前年同期に計上した欧州における有価証券評価益の剥落
環境エネルギー	82	39	-43	【+】子会社の吸収合併にともなう税金費用の減少 【-】太陽光発電案件に係る減損損失の計上、持分法投資利益の減少、子会社再編の影響
航空	0	142	+141	【+】リース料収入の増加、貸倒引当金の大口戻入、MHCが保有する航空機リース取引に係る為替評価損の減少
ロジスティクス	123	145	+22	【+】アセット売却益の増加
不動産	78	65	-13	【+】CPDの完全子会社化にともなう特別利益の計上 【-】米国案件における損失の計上、前期にDAFを連結除外した影響
モビリティ	33	23	-9	【-】前期にCAを連結除外した影響
調整額	-16	-11	+4	-
合計	859	805	-53	

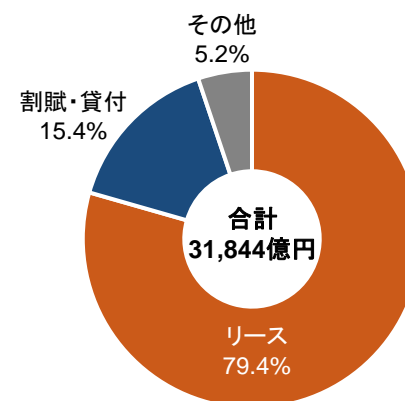
カスタマーソリューション

主要計数(億円)			
	2023/3期3Q	2024/3期3Q	前年同期比
売上総利益	872	854	-18
ベース利益	836	846	+10
アセット関連損益	36	8	-28
経常利益	426	339	-86
セグメント利益	288	245	-42
契約実行高	6,796	7,287	+490
	2023/3期末	2024/3期3Q末	前期末比
セグメント資産残高	32,277	31,844	-432

コメント

- 売上総利益はベース利益が増加したものの、前年同期に計上した不動産リースに係る大口売却益の剥落等により、前年同期比減益。
- セグメント利益は売上総利益の減少に加えて、貸倒関連費用の増加や前年同期に計上した営業外収益(受取保険金)の剥落等により、前年同期比減益。
- 契約実行高は大口案件を複数実行したこと等により、前年同期比増加。

カスタマーソリューションの取引種類別セグメント資産残高内訳(2024/3期3Q末)



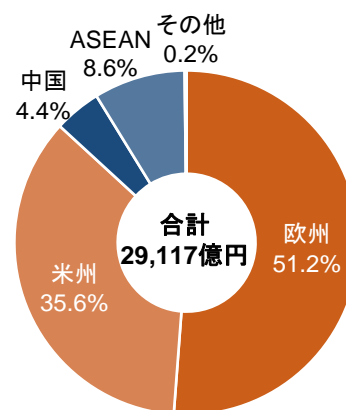
海外地域

主要計数*(億円)			
	2023/3期3Q	2024/3期3Q	前年同期比
売上総利益	920	1,008	+87
経常利益	296	222	-74
セグメント利益	269	155	-113
欧州	177	115	-62
米州	94	29	-65
中国	-4	-7	-3
ASEAN	19	22	+3
その他	-17	-3	+13
契約実行高	9,893	10,371	+477
欧州	5,471	6,018	+547
米州	3,048	3,193	+145
中国	541	278	-263
ASEAN	832	881	+49
その他	-	-	-
	2023/3期末	2024/3期3Q末	前期末比
セグメント資産残高	26,442	29,117	+2,675
欧州	13,107	14,906	+1,799
米州	9,348	10,377	+1,028
中国	1,621	1,280	-341
ASEAN	2,345	2,500	+154
その他	20	53	+33

コメント

- 売上総利益は米州における子会社再編にともなう決算取込期間の調整による増益効果、欧州における事業伸長等により、前年同期比増益。
- セグメント利益は欧米子会社における経費や米州における市況の悪化を背景とした貸倒関連費用の増加、前年同期に計上した欧州における有価証券評価益の剥落等により、前年同期比減益。
- セグメント資産残高は新規案件の実行や為替影響等により、前期末比増加。

海外地域の地域別セグメント資産残高内訳(2024/3期3Q末)



* 海外地域セグメントの実績であり、航空・ロジスティクス等の他セグメントに属する海外の実績は含まない

環境エネルギー

主要計数(億円)			
	2023/3期3Q	2024/3期3Q	前年同期比
売上総利益	111	51	-60
ベース利益	98	83	-14
アセット関連損益	13	-32	-45
経常利益	97	20	-77
セグメント利益	82	39	-43
契約実行高	287	143	-143

	2023/3期末	2024/3期3Q末	前期末比
セグメント資産残高	4,332	4,229	-103
再エネファイナンス	929	782	-146
再エネ電力事業	2,957	2,963	+5
国内	2,194	2,161	-33
海外	762	801	+38
その他	446	483	+36

再エネ電力事業における運転開始済みの持分出力数 ^{*1*2} (MW)			
	2023/3期末	2024/3期3Q末	前期末比
合計	1,366	1,369	+3
太陽光	1,020	1,001	-19
国内	990	968	-21
海外	30	32	+2
風力	340	339	-1
国内	193	192	-1
海外	147	147	-
その他	4	29	+24

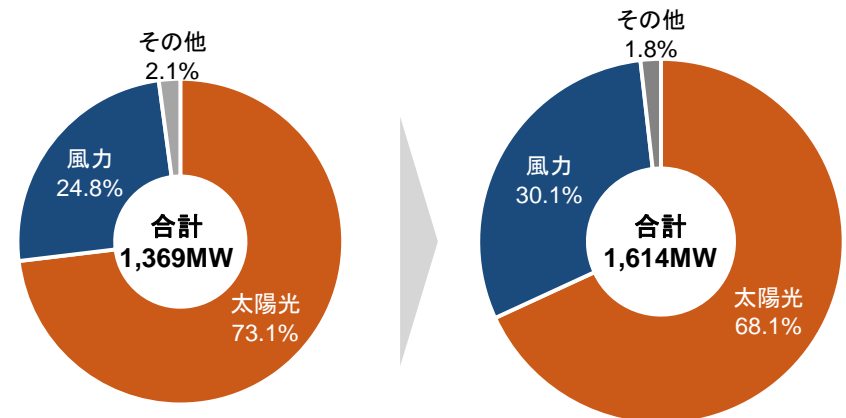
コメント

- 売上総利益は太陽光発電案件に係る減損損失の計上、子会社再編にともなう決算取込期間の調整による影響等により、前年同期比減益。
- セグメント利益は子会社の吸収合併にともなう税金費用の減少があったものの、売上総利益の減少、持分法投資利益の減少等により、前年同期比減益。

再エネ電力事業における持分出力数内訳(2024/3期3Q末)

①運転開始済み分

②開発中の案件分含む



*1 管理計数

*2 国内外の再生可能エネルギー発電事業における出資案件分
対応するセグメント資産残高は再エネ電力事業の国内と、海外の一部

航空

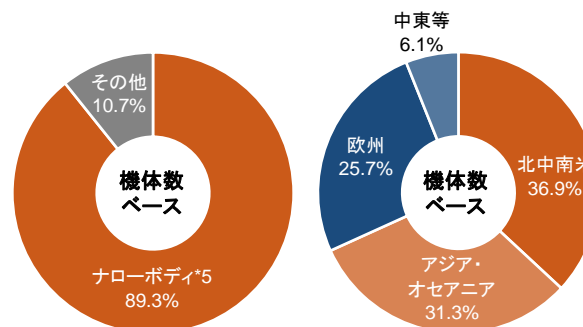
主要計数(億円)			
	2023/3期3Q	2024/3期3Q	前年同期比
売上総利益	198	311	+113
ベース利益	219	304	+85
アセット関連損益	-21	6	+28
経常利益	2	198	+196
セグメント利益	0	142	+141
契約実行高	1,424	2,802	+1,377
	2023/3期末	2024/3期3Q末	前期末比
セグメント資産残高	16,402	20,076	+3,674
航空機リース(JSA)	12,036	14,349	+2,312
エンジンリース(ELF)	3,665	5,169	+1,504
航空機リース等(MHC)	700	558	-142
航空関連資産の保有状況 ^{*1,2}			
	2023/3期末	2024/3期3Q末	前期末比
航空機体数(JSA)	199機	214機	+15機
購入機体数	13機 ^{*3}	21機 ^{*4}	-
売却機体数	5機 ^{*3}	6機 ^{*4}	-
平均機齢(JSA)	4.9年	5.1年	+0.2年
平均残リース期間(JSA)	7.1年	7.0年	-0.1年
エンジン基数(ELF)	347基	390基	+43基

コメント

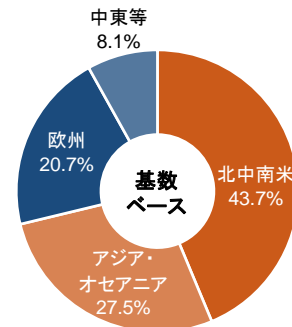
- 売上総利益は市場回復や新規資産の積上げ、エンジンの稼働率向上などによるリース料収入の増加、減損損失の減少等により、前年同期比増益。
- セグメント利益は売上総利益の増加に加えて、貸倒引当金の大口戻入の計上、MHCが保有する航空機リース取引に係る為替評価損の減少等により、前年同期比増益。
- セグメント資産残高は航空機リースおよびエンジンリース案件の新規実行や為替影響等により、前期末比増加。

航空関連の保有資産内訳(2024/3期3Q末)

①航空機アセットタイプ別・地域別



②航空機エンジン地域別



^{*5} 主に近距離線で使用される単通路機(Airbus社のA320シリーズやBoeing社のB737シリーズ等)

^{*1} 管理計数

^{*2} 現地ベース(連結調整前の値)

^{*3} 2023/3期実績

^{*4} 2024/3期3Q実績

ロジスティクス

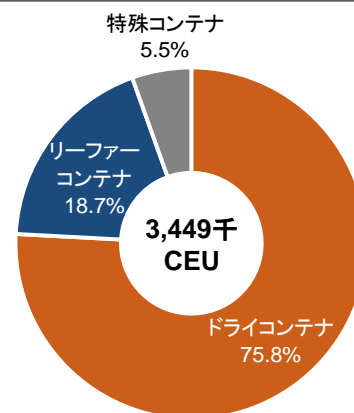
主要計数(億円)			
	2023/3期3Q	2024/3期3Q	前年同期比
売上総利益	245	281	+35
ベース利益	248	229	-18
アセット関連損益	-3	51	+54
経常利益	156	186	+30
セグメント利益	123	145	+22
契約実行高	462	291	-170
	2023/3期末	2024/3期3Q末	前期末比
セグメント資産残高	10,929	11,452	+523
海上コンテナ	7,930	8,400	+470
鉄道貨車	2,568	2,758	+190
船舶	430	293	-136

ロジスティクス関連資産の保有状況 ^{*1}			
	2023/3期末	2024/3期3Q末	前期末比
海上コンテナフリート数 (千TEU ^{*2})	3,412	3,274	-137
海上コンテナフリート数 (千CEU ^{*3})	3,610	3,449	-161
鉄道貨車車両台数(両)	22,654	22,193	-461

コメント

- 売上総利益およびセグメント利益はアセット売却益(主に船舶)の増加等により、前年同期比増益。
- 契約実行高は海上コンテナリースおよび鉄道貨車リースにおける市況を踏まえた新規投資の抑制により、前年同期比減少。
- セグメント資産残高は契約実行高の減少や船舶の売却はあったものの、為替影響により、前期末比増加。

海上コンテナフリートのアセットタイプ別内訳(2024/3期3Q末)



^{*1} 管理計数

^{*2} TEU : Twenty Foot Equivalent Unitの略(20フィートドライコンテナ換算の容量単位)

^{*3} CEU : Cost Equivalent Unitの略(新造20フィートドライコンテナの過去平均購入価格を1CEUとして求める、保有している各種コンテナの過去平均購入価格の総額を換算した単位)

不動産

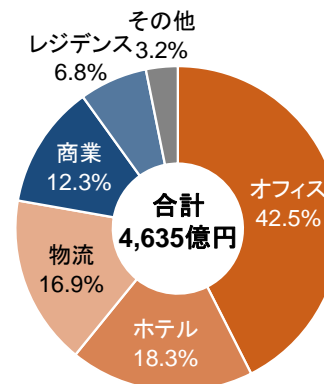
主要計数(億円)			
	2023/3期3Q	2024/3期3Q	前年同期比
売上総利益	201	127	-74
ベース利益	111	32	-78
アセット関連損益	90	94	+4
経常利益	117	72	-45
セグメント利益	78	65	-13
契約実行高	516	1,150	+633
	2023/3期末	2024/3期3Q末	前期末比
セグメント資産残高	4,472	5,275	+803
国内	3,846 ^{*1}	4,635	+789
ファイナンス事業	1,554 ^{*1}	1,636	+81
投資事業	1,571 ^{*1}	2,251	+680
賃貸事業	719	747	+27
海外 (ファイナンス事業のみ)	591 ^{*1}	481	-110
その他	34 ^{*1}	158	+123

コメント

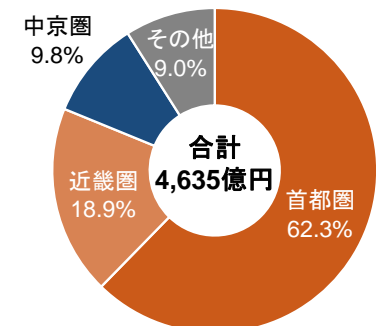
- 売上総利益はアセット売却益が増加したものの、米国不動産市場の悪化を背景とした時価評価損^{*2}の計上、DAFの連結除外の影響等により、前年同期比減益。
- セグメント利益はCPDの完全子会社化にともなう特別利益の計上、貸倒関連費用の減少等があったものの、売上総利益の減少や税金費用の増加等より、前年同期比減益。
- セグメント資産残高はCPDの完全子会社化や投資事業における大口案件の実行等により、前期末比増加。

国内のセグメント資産残高内訳(2024/3期3Q末)

①アセットタイプ別



②地域別



*1 定義変更による過年度修正を実施

①国内(ファイナンス事業)に区分していた本社ブックの海外案件(37億円)を海外に変更

②投資事業に区分していた事業会社向けの持分法投資残高(11億円)をその他に変更

国内:3,894⇒3,846(△48)、国内(ファイナンス事業):1,592⇒1,554(△37)、

投資事業:1,582⇒1,571(△11)、海外:554⇒591(+37)、その他:23⇒34(+11)

*2 投融資先に係る時価評価損であり、減損ではないことから、アセット関連損益には含まない
(アセット関連損益の詳細はP.11に記載)

モビリティ

主要計数(億円)			
	2023/3期3Q	2024/3期3Q	前年同期比
売上総利益	71	8	-62
経常利益	39	21	-18
セグメント利益	33	23	-9
契約実行高	216	119	-96
	2023/3期末	2024/3期3Q末	前期末比
セグメント資産残高	414	513	+99

コメント

- 各段階利益において、子会社再編にともないCAを連結除外した影響等により、前年同期比減益。
- 契約実行高はCAを連結除外した影響等により、前年同期比減少。
- セグメント資産残高は前期に新設したタイにおけるオートリース事業会社への事業移管^{*3}などにより、前期末比増加。

車両管理台数 ^{*1*2} (千台)			
	2023/3期末	2024/3期3Q末	前期末比
車両管理台数	355	353	-2

*1 管理計数

*2 持分法適用会社の車両管理台数を含む

なお、モビリティセグメントに属する台数であり、他のセグメントに属する台数は含まない

*3 海外地域セグメントに属するBangkok Mitsubishi HC Capitalよりオートリース事業を移管
(詳細は2023年2月1日付リリース「オートリース業界のグローバルリーディングカンパニーであるALD社とタイ王国におけるオートリース共同事業会社設立に合意」をご参照)

IV. 業績予想

業績予想

- 2024年3月期 第3四半期の純利益における通期業績予想(純利益1,200億円)に対する進捗は67.2%。
- ただし、ロジスティクスセグメントが期初計画に比して好調であることに加え、航空セグメントの利益計上は下期偏重で、期初計画比でも上振れの着地を見込む。さらに、不動産や環境エネルギーセグメントにおいても大口のアセット売却益の計上を見込むことから、通期業績予想は変更なし。

		2023/3期	2024/3期 ^{*1*2}	増減 (増減率)
1	純利益	1,162億円	1,200億円	+37億円 (+3.2%)
2	ROA	1.1%	1.1%	-
3	ROE	8.2%	7.8%	-0.4pt
4	1株当たり配当金 【配当性向】	33円 【40.8%】	37円 【44.3%】	+4円 【+3.5pt】

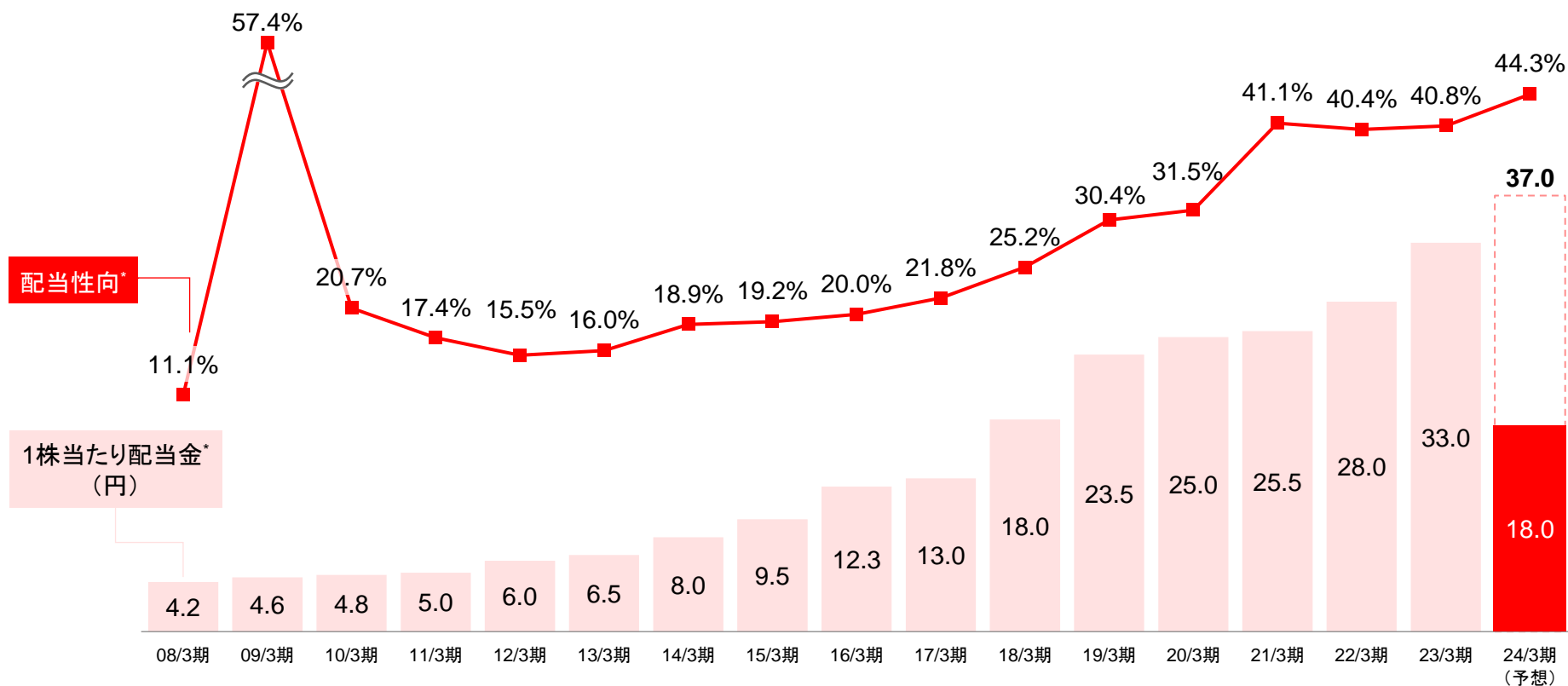
*1 2024年2月9日時点における業績予想

*2 想定レートは\$1=130円、£1=160円

配当予想

- 株主還元は配当によって行うことを基本に、利益成長を通じて配当総額を高めていく。
2025中計期間中の配当性向は40%以上。2024年3月期の1株当たり年間配当金予想は前期比4円増配の37円。
- 2024年3月期の中間配当金は前年同期比3円増加の18円。

配当推移



* 2008/3期から2021/3期についてはMUL実績

V. 参考情報


「ビジネスモデルの進化・積層化」に向けた取り組み①

欧州の再生可能・次世代エネルギー事業会社への出資

- ✓ 2024年1月19日に発表のとおり、欧州を中心に再生可能エネルギー（以下、再エネ）および次世代エネルギー事業を展開するデンマークのEuropean Energy A/S（以下、EE社）に約7億ユーロ（約1,100億円^{*1}）を投資し、EE社株式の20%を取得する出資契約を締結。本出資の実行は2024年3月期 第4四半期中を予定しており、出資完了後は持分法適用会社となる予定。

本出資の戦略的意義・目的

- ✓ 中期経営計画（2025中計）にて掲げる「ビジネスモデルの進化・積層化」に向けて、環境エネルギー事業における主要戦略の一つに「再生可能エネルギー事業の開発機能強化」を掲げており、本出資はその柱となる取り組み。
- ✓ また、当社は社会的課題の解決、社会価値の創出に向けて組織横断で取り組む重要テーマの一つに「水素」を掲げており、グローバルで先行するEE社のPower to X^{*2}（以下、PtX）分野の取り組みとのシナジー創出をめざす。
- ✓ EE社との戦略的パートナーシップにより、両社が有する技術力およびノウハウなどを活用し、グローバルでの再エネ事業、次世代エネルギー事業開発のさらなる加速、展開を図ることで、脱炭素社会の実現に貢献。

会社概要	
名 称	European Energy A/S  EUROPEAN ENERGY
本 社	デンマーク
代 表 者	Knud Erik Andersen, CEO
資 本 金	40,624千ユーロ（2023年9月末時点）
設 立	2004年4月
展開地域	欧州を中心とする世界28カ国
従 業 員	697人（2023年9月末時点）

連結業績			
（百万ユーロ）	2020/12期	2021/12期	2022/12期
売上高	206	328	438
EBITDA	61	81	134
純利益	16	51	78
純資産	235	350	391
総資産	739	1,174	1,737



▲ EE社が開発したデンマーク・ホルメン所在の発電設備

^{*1} 1ユーロ157.12円換算

^{*2} 詳細はP.22ご参照

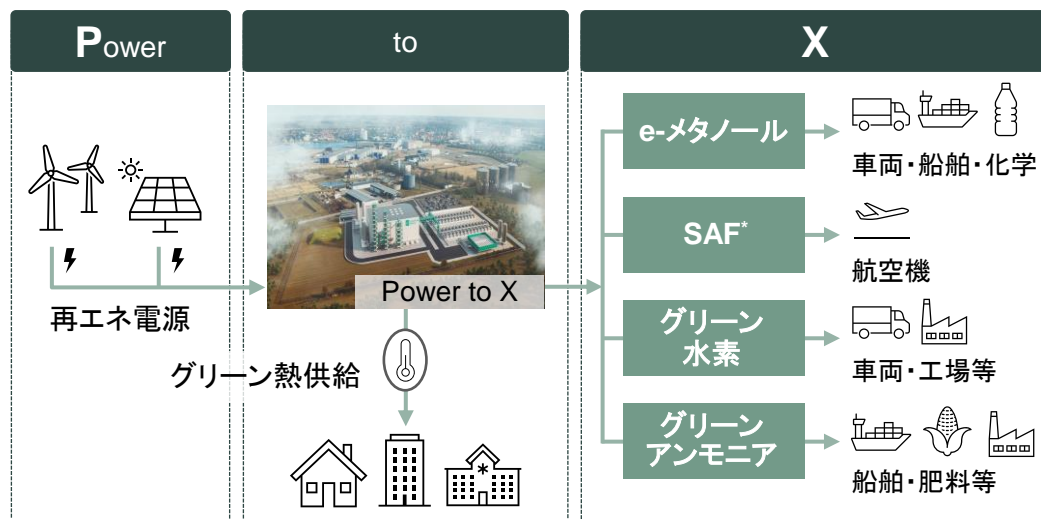
「ビジネスモデルの進化・積層化」に向けた取り組み①(続き)

EE社の概要・強み

- ✓ 欧州を中心に世界28カ国で事業を展開、累計3GW以上の再エネの開発実績、ならびに60GW以上の開発・建設パイプラインを保有。
- ✓ 太陽光・陸上風力を中心に開発しており、開発したプロジェクトの売却収入、および完工したプロジェクトからの売電収入が主な収益源。着実に業容を拡大しており、利益成長を続けている。
- ✓ また、さらなる需要拡大が見込まれる、再エネ由来の電力を活用したグリーン水素やe-メタノール等を製造するPtX事業にも取り組む。PtX事業では引き受け先が確保された商業ベースの案件を開発しており、本分野ではグローバルにおける先駆的なプレーヤー。

【ご参考】Power to X事業の概要

- ✓ Power to Xとは、再エネ由来の電力で水を電気分解し、製造された水素を化石燃料や原料等の代替のために活用する技術。再エネ電力(Power)を水素 / e-メタノール / グリーンアンモニア等のグリーン燃料(X)に変換することを意味する。



▲ 計画中のe-メタノール製造プラント(完成イメージ)

* 持続可能な航空燃料 (Sustainable Aviation Fuel)

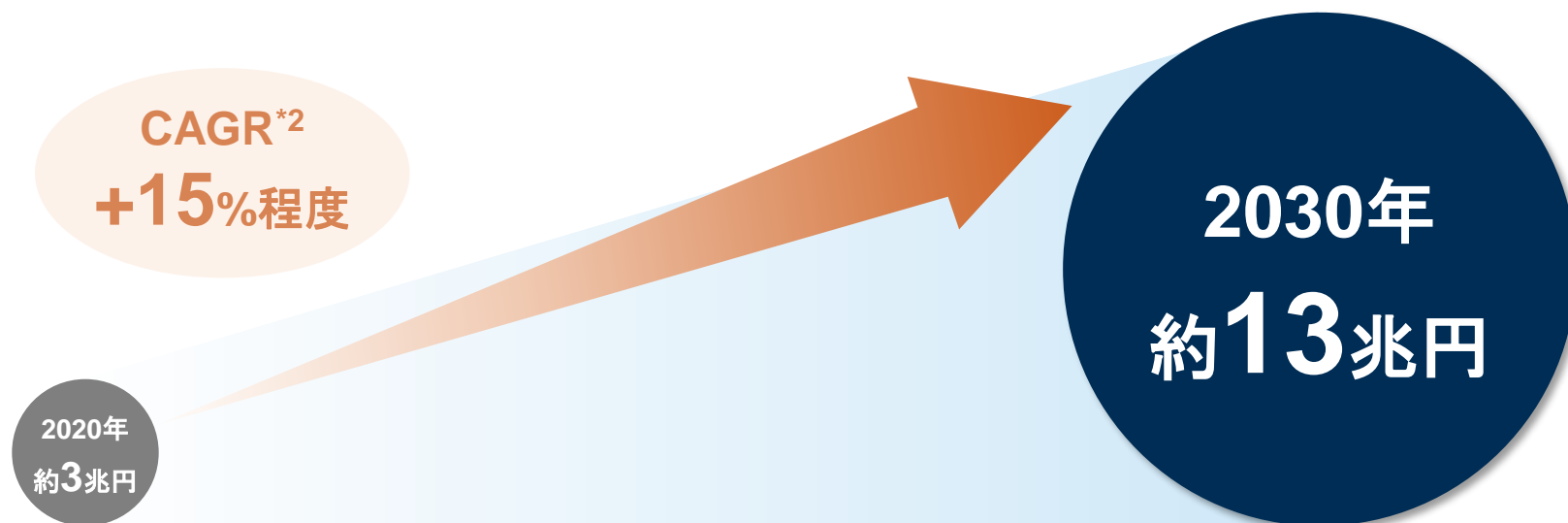
「ビジネスモデルの進化・積層化」に向けた取り組み②

ロボティクス分野における新事業の開発・推進に向けた取り組み

- ✓ ロボティクス分野における新事業の開発・推進を加速するため、全社の知見、ノウハウを結集したあらたな専門組織「ロボティクス事業開発部」を2024年4月1日付で設置することを決定。
- ✓ グローバルに培ったアセットに関するノウハウ、顧客基盤、ファイナンス機能などの強みを組み合わせたコーディネート機能を生かし、さまざまな分野におけるロボット活用の普及・促進、ならびに労働力不足などの社会的課題の解決に貢献できるものと判断。
- ✓ ロボット単体の提供にとどまらず、デジタル技術との融合をもってソリューションを提供するロボットサービスプロバイダーを志向。2025中計にて掲げる「ビジネスモデルの進化・積層化」に向けた取り組みの一つとして、今後のさらなる普及が期待されるロボティクス分野における市場ポジション、優位性の確立を図る。

【ご参考】ロボットの世界市場^{*1}

- ✓ 労働力不足などを背景に、ロボットの世界市場規模は年平均15%程度の成長率を維持し、2030年には約13兆円まで拡大する見通し。



^{*1} NEDO「欧米、アジア等におけるロボット導入の現状、導入ニーズ、研究開発状況等に係る調査」(2023年3月)に基づく、当社推定

^{*2} CAGR: Compound Annual Growth Rate (年平均成長率)

「ビジネスモデルの進化・積層化」に向けた取り組み②(続き)

取り組み事例

- ✓ 2021年度より、「食品」、「施設管理」、「物流」などの分野において、パートナー企業とともに事業化に向けた取り組みを開始。経済産業省によるロボットを有効活用するためのロボットフレンドリーな環境構築に向けた実証事業やその補助事業にも複数参画。
- ✓ 今後は、「小売」や「建築」など、その対象範囲を広げつつ、ベンチャー企業を含むパートナー企業とのアライアンスも加速。さまざまな業界、分野における社会的課題の解決に資する、自動化ソリューションの提供に取り組む。



食品分野

食品工場全体の
自動化ソリューション

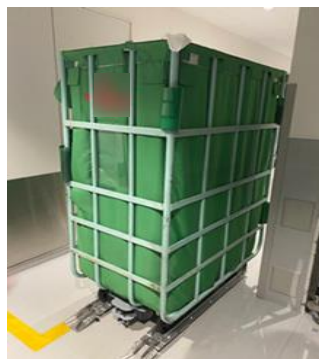


惣菜自動盛り付けロボット



施設管理分野

オフィスやビル等における
施設全体の管理の
自動化ソリューション



ホテル等の屋内搬送ロボット



物流分野

物流施設における
ピースピッキング工程の
自動化ソリューション

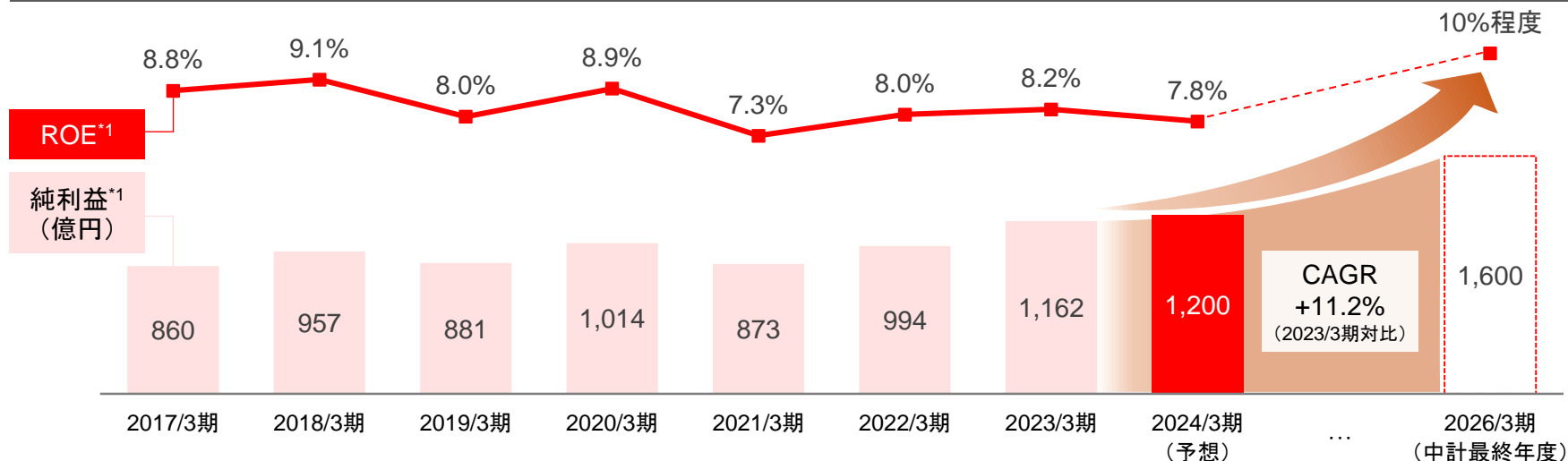


物流施設で稼働するピースピッキング用ロボット

主要計数の推移

- 2023年5月、2024年3月期からの3年間を対象期間とする中期経営計画(2025中計)を策定・公表。
- 2025中計の最終年度(2026年3月期)の財務目標は、純利益:1,600億円、ROA:1.5%程度、ROE:10%程度。

純利益*1およびROE*1の推移



	2017/3期	2018/3期	2019/3期	2020/3期	2021/3期	2022/3期	2023/3期	2024/3期*3 (予想)	前期比 (増減)	2026/3期 (中計最終年度)
1 純利益*1	860億円	957億円	881億円	1,014億円	873億円	994億円	1,162億円	1,200億円	+37億円	1,600億円
2 ROA*1	1.0%	1.1%	1.0%	1.0%	0.9%	1.0%	1.1%	1.1%	-	1.5%程度
3 ROE*1	8.8%	9.1%	8.0%	8.9%	7.3%	8.0%	8.2%	7.8%	-0.4pt	10%程度
4 1株当たり配当金*2	13.0円	18.0円	23.5円	25.0円	25.5円	28.0円	33.0円	37.0円	+4.0円	-
5 配当性向*2	21.8%	25.2%	30.4%	31.5%	41.1%	40.4%	40.8%	44.3%	+3.5pt	40%以上

*1 2017/3期から2021/3期については、

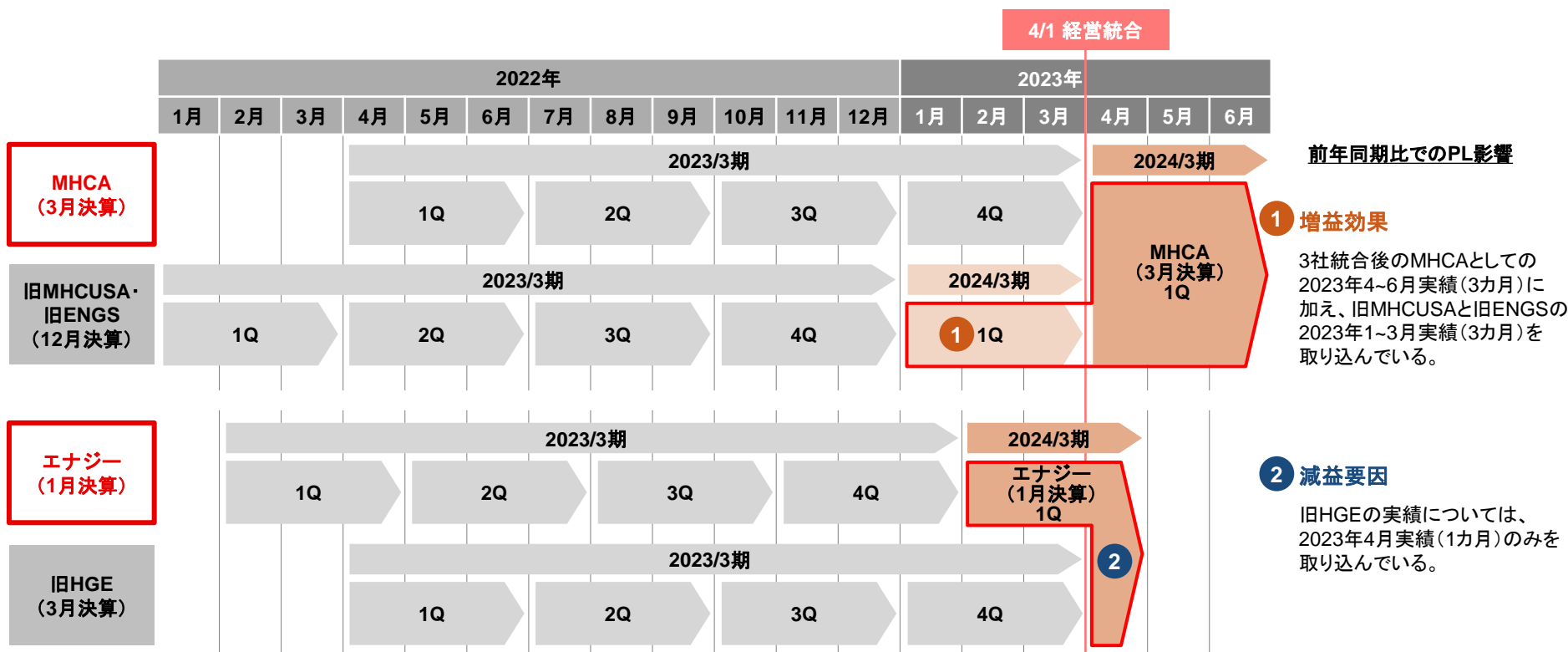
MUL(日本基準の親会社株主に帰属する当期純利益)とHC(IFRSの親会社の所有者に帰属する当期利益)の単純合算値

*2 2017/3期から2021/3期についてはMUL実績

*3 2024/3期の想定レートは\$1=130円、£1=160円

子会社再編にともなう決算取込期間の調整による影響

- 2023年4月1日付で、米国におけるグループ会社であるMitsubishi HC Capital America, Inc. (MHCA)、Mitsubishi HC Capital (U.S.A.) Inc. (MHCUSA) およびENGES Commercial Finance Co. (ENGES) について、MHCAを存続会社とする経営統合を実施。
- また、同日付にて、太陽光発電事業などを手掛ける三菱HCキャピタルエナジー株式会社(エナジー)とHGE株式会社(HGE)について、エナジーを存続会社とする経営統合を実施。
- 本統合による2024年3月期における影響は以下のとおり。



セグメント別利益①(四半期別)

(億円)			2023/3期			2024/3期				
			第1四半期	第2四半期	第3四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	前四半期比	前年同期比
1	カスタマーソリューション	売上総利益	312	280	279	278	277	298	+20	+19
2		ベース利益	285	276	273	277	277	292	+15	+18
3		アセット関連損益	26	4	5	1	0	6	+5	0
4		経常利益	167	135	122	113	97	128	+30	+5
5		セグメント利益	112	93	81	82	70	93	+23	+11
6	海外地域	売上総利益	312	302	306	339	326	342	+16	+36
7		経常利益	126	102	67	70	83	68	-15	0
8		セグメント利益	102	133	33	40	61	53	-8	+20
9	環境エネルギー	売上総利益	32	41	37	18	-1	34	+36	-2
10		ベース利益	24	36	37	18	30	34	+4	-2
11		アセット関連損益	8	5	-	0	-32	-	+32	-
12		経常利益	26	34	37	6	-6	20	+26	-17
13		セグメント利益	19	35	28	26	0	13	+13	-15
14	航空	売上総利益	67	45	85	90	98	122	+24	+36
15		ベース利益	60	79	79	80	95	128	+33	+49
16		アセット関連損益	6	-34	5	10	2	-6	-9	-12
17		経常利益	-12	-25	40	28	76	92	+16	+52
18		セグメント利益	-9	-18	28	23	49	69	+20	+41

セグメント別利益②(四半期別)

(億円)			2023/3期			2024/3期				
			第1四半期	第2四半期	第3四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	前四半期比	前年同期比
19	ロジスティクス	売上総利益	85	88	71	95	90	95	+4	+23
20		ベース利益	73	84	90	75	74	79	+5	-11
21		アセット関連損益	12	3	-19	19	15	15	0	+34
22		経常利益	58	58	39	66	59	60	+1	+20
23		セグメント利益	46	45	31	54	44	46	+1	+14
24	不動産	売上総利益	81	66	53	98	3	24	+20	-28
25		ベース利益	38	33	38	30	-22	24	+47	-14
26		アセット関連損益	42	32	14	67	26	-	-26	-14
27		経常利益	41	42	32	85	-16	2	+18	-30
28		セグメント利益	26	28	22	117	-48	-3	+44	-26
29	モビリティ	売上総利益	25	22	23	3	2	3	0	-20
30		経常利益	16	11	11	8	6	6	0	-4
31		セグメント利益	13	10	9	8	7	7	0	-1
32	調整額	売上総利益	14	0	10	21	6	28	+22	+18
33		経常利益	-5	-22	-12	-3	-9	-5	+4	+7
34		セグメント利益	8	-16	-8	-2	-7	-1	+6	+6
35	合計	売上総利益	932	846	867	946	803	949	+146	+82
36		ベース利益	835	835	860	847	789	934	+144	+74
37		アセット関連損益	97	11	6	99	14	15	+1	+8
38		経常利益	419	338	338	377	291	373	+82	+34
39		セグメント利益	320	311	227	351	176	278	+102	+50

アセット関連損益(四半期別)

(億円)		2023/3期			2024/3期				
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	前四半期比	前年同期比
1	カスタマーソリューション	26	4	5	1	0	6	+5	0
2	売却損益	26	4	5	1	0	6	+5	0
3	減損	-	-	-	-	-	-	-	-
4	環境エネルギー	8	5	-	0	-32	-	+32	-
5	売却損益	8	5	-	0	26	-	-26	-
6	減損	-	-	-	-	-58	-	+58	-
7	航空	6	-34	5	10	2	-6	-9	-12
8	売却損益	6	6	10	10	2	20	+17	+9
9	減損	-	-40	-4	-	-	-26	-26	-21
10	ロジスティクス	12	3	-19	19	15	15	0	+34
11	売却損益	12	3	5	19	15	15	0	+10
12	減損	-	-	-24	-	-	-	-	+24
13	不動産	42	32	14	67	26	-	-26	-14
14	売却損益	42	32	14	67	26	-	-26	-14
15	減損	-	-	-	-	-	-	-	-
16	アセット関連損益 合計	97	11	6	99	14	15	+1	+8
17	売却損益	97	52	35	99	72	42	-30	+6
18	減損	-	-40	-28	-	-58	-26	+31	+2

(注) 売上総利益ベース

セグメント別特記事項(アセット関連損益を除く)

		2023/3期 第3四半期	2024/3期 第3四半期
1	カスタマーソリューション	1Q:【+】一部案件における営業外収益(受取保険金):約10億円	
2	海外地域	2Q:【+】欧州子会社における持分法投資先の適用範囲除外にともなう有価証券評価益:約70億円 3Q:【-】政策保有株式の評価損:約20億円 【-】欧州における一時的なIT関連費用:約10億円 【-】中国における一過性の営業費用:約10億円	1Q:【+】米州における子会社再編の影響:約10億円 【-】米州における市況悪化にともなう貸倒関連費用:約20億円 3Q:【-】米州における市況悪化にともなう貸倒関連費用:約40億円
3	環境エネルギー	1Q:【+】欧州風力発電事業の持分法投資利益増加:約10億円 2Q:【+】インフラ事業における一部案件の持分売却:約20億円	1Q:【+】子会社の吸収合併にともなう税金費用の減少*:約20億円
4	航空	1Q:【-】MHC保有の航空機リース取引に係る為替評価損:約35億円 2Q:【-】MHC保有の航空機リース取引に係る為替評価損:約30億円 3Q:【-】MHC保有の航空機リース取引に係る為替評価損:約10億円	1Q:【-】MHC保有の航空機リース取引に係る為替評価損:約15億円 2Q:【+】貸倒引当金の大口戻入:約40億円 【-】MHC保有の航空機リース取引に係る為替評価損:約25億円 3Q:【+】貸倒引当金の大口戻入:約15億円
5	ロジスティクス		
6	不動産	1Q:【-】大口の貸倒関連費用:約20億円	1Q:【+】CPDの完全子会社化にともなう特別利益*:約48億円 2Q:【-】米国不動産事業における損失の計上*:約55億円 税金費用の増加*:約15億円 3Q:【-】米国不動産事業における損失の計上*:約10億円
7	モビリティ		
8	調整額		1Q:【+】米州における子会社再編の影響:約15億円

(注) 税引き前ベース。ただし、*については税引き後ベース

セグメント別資産残高

(億円)		2022/3期末	2023/3期末	2024/3期 第3四半期末	前期末比 (増減)
1	カスタマーソリューション	33,376	32,277	31,844	-432
2	構成比	35.7%	33.5%	31.0%	-2.5pt
3	海外地域	23,163	26,442	29,117	+2,675
4	構成比	24.8%	27.5%	28.3%	+0.8pt
5	環境エネルギー	4,193	4,332	4,229	-103
6	構成比	4.5%	4.5%	4.1%	-0.4pt
7	航空	13,651	16,402	20,076	+3,674
8	構成比	14.6%	17.0%	19.5%	+2.5pt
9	ロジスティクス	10,267	10,929	11,452	+523
10	構成比	11.0%	11.4%	11.1%	-0.3pt
11	不動産	7,127	4,472	5,275	+803
12	構成比	7.6%	4.6%	5.1%	+0.5pt
13	モビリティ	1,294	414	513	+99
14	構成比	1.4%	0.4%	0.5%	+0.1pt
15	調整額	379	1,058	393	-664
16	構成比	0.4%	1.1%	0.4%	-0.7pt
17	セグメント資産残高 合計	93,453	96,329	102,904	+6,574

セグメント別契約実行高

(億円)		2023/3期 第3四半期	2024/3期 第3四半期	前年同期比 (増減)	前年同期比 (増減率)
1	カスタマーソリューション	6,796	7,287	+490	+7.2%
2	海外地域	9,893	10,371	+477	+4.8%
3	環境エネルギー	287	143	-143	-50.0%
4	航空	1,424	2,802	+1,377	+96.7%
5	ロジスティクス	462	291	-170	-36.9%
6	不動産	516	1,150	+633	+122.6%
7	モビリティ	216	119	-96	-44.5%
8	契約実行高 合計	19,597	22,103*	+2,505	+12.8%

* 調整額マイナス63億円を含む

セグメント別貸倒関連費用

(億円)		2023/3期 第3四半期	2024/3期 第3四半期	前年同期比 (増減)
1	カスタマーソリューション	-6	22	+28
2	海外地域	42	123	+81
3	環境エネルギー	7	1	-6
4	航空	8	-64	-72
5	ロジスティクス	0	0	0
6	不動産	24	1	-23
7	モビリティ	0	0	0
8	調整額	0	0	0
9	貸倒関連費用 合計	76	83	+7

連結損益計算書 関連項目

(百万円)		2021/3期 第3四半期*	2022/3期 第3四半期	2023/3期 第3四半期	2024/3期 第3四半期
1	売上高	1,273,355	1,312,987	1,410,472	1,425,097
		-	+3.1%	+7.4%	+1.0%
2	売上原価	1,051,959	1,073,769	1,145,809	1,155,066
		-	+2.1%	+6.7%	+0.8%
3	資金原価	70,624	56,800	95,184	150,333
		-	-19.6%	+67.6%	+57.9%
4	売上総利益	221,395	239,218	264,662	270,031
		-	+8.1%	+10.6%	+2.0%
5	販売費及び一般管理費	145,531	157,558	158,277	168,386
		-	+8.3%	+0.5%	+6.4%
6	人件費	68,239	72,210	82,529	89,762
		-	+5.8%	+14.3%	+8.8%
7	物件費	58,943	61,561	65,481	68,501
		-	+4.4%	+6.4%	+4.6%
8	貸倒引当金	18,348	23,786	10,266	10,123
		-	+29.6%	-56.8%	-1.4%
9	営業利益	75,864	81,659	106,384	101,644
		-	+7.6%	+30.3%	-4.5%
10	経常利益	82,114	82,252	109,666	104,301
		-	+0.2%	+33.3%	-4.9%
11	特別利益	11,310	29,101	9,218	8,531
		-	+157.3%	-68.3%	-7.4%
12	特別損失	129	335	2,572	463
		-	+159.5%	+667.1%	-82.0%
13	親会社株主に帰属する 四半期純利益	62,728	75,748	85,927	80,581
		-	+20.8%	+13.4%	-6.2%

(注) 下段の%は前年同期比を記載

* MULの数値にHCのIFRS基準の数値を簡易的に日本基準に組み替えたうえで合算した参考値

連結貸借対照表 関連項目等

(百万円)		2021/3期* (2021年3月末)	2022/3期 (2022年3月末)	2023/3期 (2023年3月末)	2024/3期 第3四半期 (2023年12月末)
1	現金及び預金	603,321 -	540,942 -10.3%	589,688 +9.0%	421,631 -28.5%
2	純資産合計	1,250,216 -	1,333,467 +6.7%	1,551,029 +16.3%	1,673,206 +7.9%
3	総資産額	9,730,027 -	10,328,872 +6.2%	10,726,196 +3.8%	11,256,396 +4.9%
4	セグメント資産残高	8,604,876 -	9,345,376 +8.6%	9,632,966 +3.1%	10,290,460 +6.8%
5	営業資産残高	8,259,624 -	9,058,273 +9.7%	9,311,185 +2.8%	9,940,192 +6.8%
6	持分法投資残高	140,291 -	142,469 +1.6%	163,109 +14.5%	172,759 +5.9%
7	のれん・投資有価証券等	204,960 -	144,633 -29.4%	158,670 +9.7%	177,508 +11.9%
8	破産更生債権等	95,543 -	108,188 +13.2%	99,912 -7.6%	109,024 +9.1%
9	貸倒引当金	58,066 -	76,791 +32.2%	68,806 -10.4%	64,761 -5.9%
10	ネット破産更生債権等	37,476 -	31,397 -16.2%	31,106 -0.9%	44,262 +42.3%
11	自己資本比率	12.5% -	12.7% +0.2pt	14.3% +1.6pt	14.7% +0.4pt
12	ROE	- -	8.0% -	8.2% +0.2pt	6.8% -1.4pt
13	ROA	- -	1.0% -	1.1% +0.1pt	1.0% -0.1pt

(注) 下段の%は前期末比を記載

* MULの数値にHCのIFRS基準の数値を簡易的に日本基準に組み替えたうえで合算した参考値

連結貸借対照表 関連項目等(続き)

(百万円)		2021/3期 ^{*1} (2021年3月末)	2022/3期 (2022年3月末)	2023/3期 (2023年3月末)	2024/3期 第3四半期 (2023年12月末)
14	有利子負債	7,633,836	8,066,082	8,236,106	8,504,927
		-	+5.7%	+2.1%	+3.3%
15	間接調達	4,193,928	4,515,103	4,846,586	4,876,391
		-	+7.7%	+7.3%	+0.6%
16	直接調達	3,439,908	3,550,978	3,389,520	3,628,535
		-	+3.2%	-4.5%	+7.1%
17	CP	643,812	682,593	559,485	814,952
		-	+6.0%	-18.0%	+45.7%
18	債権流動化	584,565	604,493	604,302	573,311
		-	+3.4%	0.0%	-5.1%
19	社債	2,211,530	2,263,891	2,225,731	2,240,272
		-	+2.4%	-1.7%	+0.7%
20	直接調達比率	45.1%	44.0%	41.2%	42.7%
		-	-1.1pt	-2.8pt	+1.5pt
21	長期調達比率	81.5%	81.1%	82.5%	82.0%
		-	-0.4pt	+1.4pt	-0.5pt
22	外貨調達比率	43.1%	49.4%	56.3%	58.5%
		-	+6.3pt	+6.9pt	+2.2pt

(注) 下段の%は前期末比を記載

*1 MULの数値にHCのIFRS基準の数値を簡易的に日本基準に組み替えたうえで合算した参考値

主な海外子会社決算に適用する為替レート ^{*2}						
		12月決算の主な海外子会社		3月決算の主な海外子会社		
		2023/3期3Q ^{*3}	2024/3期3Q	2023/3期3Q ^{*3}		2024/3期3Q
23	損益計算書(PL)適用レート	1\$=128.05円	1\$=138.11円	1£=163.91円	1\$=136.51円	1£=179.52円 1\$=143.29円
24	貸借対照表(BS)適用レート	1\$=132.70円	1\$=149.58円	1£=165.56円	1\$=133.53円	1£=180.68円 1\$=141.83円

*2 12月決算の主な海外子会社⇒PLは1月～9月の期中平均レート、BSは2023/3期:2022年12月末時点、2024/3期3Q:2023年9月末時点の為替レートを適用

3月決算の主な海外子会社⇒PLは4月～12月の期中平均レート、BSは2023/3期:2023年3月末時点、2024/3期3Q:2023年12月末時点の為替レートを適用

*3 貸借対照表(BS)適用レートは2023/3期末

お問い合わせ先など

お問い合わせ先



コーポレートコミュニケーション部

TEL: 03-6865-3002

当社
ホームページアドレス



<https://www.mitsubishi-hc-capital.com/>



ホームページ上で掲載している主な当社に関する情報

